# 【2024年最新】小学生のおすすめ漢字学習法！楽しく覚えるコツとは？




漢字を覚えるのが苦手なお子さんをお持ちのお父さん・お母さん、どうすれば効果的に漢字を学べるのか悩んでいませんか？

この記事では、小学生が漢字を楽しくそして効率的に学ぶ方法を詳しくご紹介します。

本記事で学べる3つの重要なポイントは次の通りです。

1.「部首や視覚、聴覚を活用した漢字の覚え方」これにより漢字を効率的に記憶する方法を探ります。

2.「ゲームやクイズを使った楽しい学習法」学びながら遊べる方法で、お子さんの学習意欲を引き出します。

3.「日常生活での漢字の実践的な使い方」実生活に漢字を取り入れることで、自然と覚えることができる環境を作ります。

記事を読み終える頃には、お子さんが漢字学習でつまずくことなく、自信を持って取り組めるようになるはずです。

効果的な学習のアプローチを身に付け、漢字の楽しさを再発見しましょう。

私は、学習塾を経営しています。漢字が好きなお子さまと、あまり好きではないお子さまどちらも見てきましたが、漢字が好きなお子さまは幼い頃から看板を読んだり、親子で漢字ゲームを楽しんだ経験があるようです。

## 漢字学習の重要性と基礎知識

ここからは、漢字学習の重要性と基礎知識について以下の３点でみていきます。

・なぜ小学生で漢字を学ぶのか？その必要性
・学年ごとの漢字の習得目標
・覚えにくい漢字へのアプローチ方法

### なぜ小学生で漢字を学ぶのか？その必要性

漢字を学ぶことは、日本の小学生にとって非常に重要です。

これは、日常生活で使われる言葉の大部分が漢字で書かれているからです。

例えば、道路標識・商品のパッケージ・公共の案内板など身の回りに漢字はあふれています。

小学校で学ぶ漢字は、中学生や大人になってからの学習を助け豊かな国語力を育む基礎となります。

また、漢字を早いうちから学ぶことは、読解力や表現力の向上に直結するのでおすすめです。

読む速度が速くなることはもちろん、漢字一つ一つに込められた意味を理解することでより深い理解が可能になります。

### 学年ごとの漢字の習得目標

漢字の学び方には、文部科学省が定めた目標があります。

例えば、小学1年生では80文字の漢字を学び、小学校の6年間で合計1006文字を学ぶことが目標です。

こうして、子どもたちは少しずつ難しい漢字や言葉に慣れていき自然と読み書きの力がついていきます。

学校や塾では、この目標に基づいて授業が行われ、子どもたちが漢字を嫌いにならないようにさまざまな工夫がされています。

たとえば、漢字を書くだけでなく、漢字を楽しく学ぶ方法は先生が本を読み聞かせたり漢字を使ったゲームをする方法です。

この方法により、子どもたちは漢字の大切さを理解し毎日の勉強にもやる気を持って取り組むことができるようになります。

### 覚えにくい漢字へのアプローチ方法

覚えにくい漢字に対しては、部首や漢字の構成要素を利用した学習法が効果的です。

漢字を構成する部首や線の数、形を理解することで似たような漢字でも区別がつきやすくなります。

例えば、「橋」と「機」の違いを部首「木」に注目して覚える方法です。

具体的な学習活動としては、漢字カードを用いたゲームを取り入れることが有効です。

これらのゲームでは、漢字一文字ごとにカードを作成しそれを使ったビンゴゲームやクイズ形式で楽しみながら学習します。

こうして、覚えにくい漢字も繰り返し触れる機会が増え自然と記憶に残るようになります。

さらに、日常生活でよく使う漢字から学び始めることも一つの方法です。

子供たちが日常的に目にする漢字を中心に教えることで、学習の実用性と関連性を高め興味を持続させることができます。

これらの方法を通じて、漢字が苦手な子供たちが漢字を自然と覚え使用することができるようになるでしょう。

子供たちが漢字に親しみ、漢字を使うことへの楽しさを見出すことが国語の成績向上へとつながります。

## 漢字が苦手な子供への対処法

## 国語の成績が伸び悩む原因と対策

国語の成績が伸び悩む大きな原因の一つに、「漢字の学習が追いついていない」というのがあります。

漢字の習得が困難である子供たちは、読解力や作文のスキルにも影響が出ることがわかっています。

これを解決するためには、漢字学習を日常の中で楽しむ工夫が必要です。

対策として有効なのは、まず漢字一文字に焦点を当てることから始めます。

例えば、「森」という漢字を学ぶ際は、その意味や使われる場面を具体的に子供に説明し、視覚的な教材を使って関連する自然の画像と結びつける方法です。

そうすることにより、漢字のイメージが明確になり記憶に残りやすくなります。

また、定期的に漢字の小テストを行いその都度、具体的にできたことを褒めたり認めたりすることで子供は自信を持ち続け、さらなる学びへの挑戦につながるでしょう。

# 漢字を効率よく学ぶコツと方法

ここからは、漢字を効率よく学ぶコツと方法について以下の３点でみていきます。

・部首を利用した漢字の覚え方
・視覚、聴覚を使った多感覚学習法
・ゲームやクイズを取り入れた学習

## 部首を利用した漢字の覚え方

覚えにくい漢字のところでも説明しましたが部首を活用する方法は、漢字を効率よく覚えるための非常に有効な方法です。

部首は漢字を構成するパーツであり同じ部首を持つ漢字同士には通常、意味や発音が関連しています。

例えば、「木」の部首を含む「森」「林」「植」などの漢字は、自然や植物に関連しています。

新しい漢字に出会ったときに、この関連性を思い出すことでその意味や読み方を推測できるでしょう。

家庭では、部首をテーマにしたカードゲームや漢字のパズルを取り入れることが挙げられます。

これにより、子どもたちは遊びながら自然と部首とそのはたらきを学び漢字への理解が深まるでしょう。

## 視覚、聴覚を使った多感覚学習法

漢字の学習に視覚や聴覚を積極的に取り入れることも、記憶に残りやすくする効果的な方法です。

視覚的には、色やイラストを用いた教材を使うことが一例としてあげられます。

漢字一つ一つに色を付けたり、漢字のかたちが表す具体的な物のイラストを横に描くことで
視覚的な印象として記憶に残ります。

聴覚に関しては、耳からの情報を入りやすくするために、漢字の読み方をリズムにのせて歌にしたり、言葉をリズミカルに繰り返すことです。

これにより、読み書きだけでなく聞くことでも漢字を学べるためより多くの感覚を使って漢字を覚えることができるでしょう。

## ゲームやクイズを取り入れた学習

学習をゲーム化することは、特に子どもたちの関心を引きつけさらに楽しい記憶として記憶に定着します。

例えば、漢字ビンゴや漢字クイズはクラス全体で楽しむことができます。

これらのゲームを通して、子供たちは競争しながらも自然に漢字を覚えることができるのです。

自宅で一人で、ゲーム感覚を体験する方法としてスマートフォンやタブレットのアプリを利用するのも一つの方法です。

教育的なゲームを提供するアプリは数多く存在し、漢字学習をサポートするものも増えています。

このように色々な工夫をすることで、漢字学習は単なる暗記作業から楽しい活動へと変化します。

子どもたちは遊びながら自然と漢字に親しみ、学習への抵抗感をなくしていきます。

## 漢字の練習方法と日常的な取り組み

ここからは、漢字の練習方法と日常的な取り組みについて以下の2点でみていきます。

・書き取り練習の新しい方法
・漢字を使った日常生活の中の活動

### 書き取り練習の新しい方法

漢字の書き取り練習は、正しい筆順や形を身につけるために欠かせない活動です。

従来の単純な反復練習から一歩進んで、子どもたちがより関心を持って取り組める方法を取り入れることが大切です。

例えば、色鉛筆やマーカーを使って漢字をカラフルに書くことで覚える過程を楽しむ方法もあります。

また、ここでもスマートフォンやタブレットを使用した書き取り練習も有効です。

タブレット専用のアプリ「漢字書き順」では、漢字の筆順を正しく指導し間違えた場合にはすぐに訂正してくれるので学習効果が向上します。

### 漢字を使った日常生活の中の活動

漢字を日常生活に取り入れることは、学習した内容を実生活で使う機会を増やし自然と記憶に定着させるために効果的です。

たとえば、家族での食事の際にメニューカードを作り子どもにその日の料理の名前を漢字で書かせることが挙げられます。

これにより、子どもは新しい漢字を覚えるだけでなくそれがどのような状況で使われるのかも理解できるようになります。

また、週末には「漢字探しの散歩」に出かけることもおすすめです。

公園や街中で見かける漢字をノートに記録し、家に帰ってからその意味や使い方を調べる活動は親子で楽しみながら学ぶ良い方法です。

このような活動を通じて、子どもたちは漢字に対する興味や好奇心を持ち続けることができるでしょう。

また、いつもと違う新しい方法を取り入れることで漢字の練習が新たに子どもたちの日常生活の一部となるでしょう。

# 学年別漢字学習のポイント

ここからは、学年別漢字学習のポイントについて以下の2点でみていきます。

・低学年の覚え方のコツ
・高学年の漢字テスト対策

## 低学年の覚え方のコツ

小学校の低学年は、漢字学習の基礎をきずく重要な時期です。

この段階での漢字の覚え方には、視覚的なツールを活用する方法が効果的です。

具体的には、漢字の形が表す具体的な物をイラストで示すことで、子供たちは漢字一文字一文字の意味を視覚的に理解しやすくなります。

たとえば、「山」の漢字には山の絵を描き加え子供たちが漢字とその意味を関連づけやすくします。

また、漢字の学習に物語や歌を取り入れることも有効です。

たとえば、「日」の漢字を使った短いストーリーを作成し、その中で「日」がどのように使われるかを示すことで漢字の使い方を自然と理解できるように導きます。

これらの方法は、漢字の形と意味を同時に覚えるのに役立ち学習の効率を高めます。

## 高学年の漢字テスト対策

小学校の高学年になると、漢字学習はより複雑で多くの漢字を覚える必要があります。

この段階での効果的なテスト対策として、漢字の使用頻度や出題傾向を分析することが重要です。

多くの学校では、漢字テストでよく出る漢字リストを提供しこれを基にして集中的に学習することがされています。

実際に漢字を覚えるための練習としては、「漢字カードを利用した自己テスト」が有効です。

自分で漢字カードを作り、漢字の意味や読み方を書き定期的に自己評価を行うことで記憶に定着させます。

さらに、友達と漢字クイズを行うことで楽しみながら互いに学び合う環境を作ることもできます。

これらの学年別のアプローチを通じて、小学生は漢字学習の基礎から応用までを効率的にマスターすることができるでしょう。

・低学年では漢字とその意味を視覚的にとらえる。
・高学年ではより多くの漢字を効率的に覚えられる方法を工夫する。

これらのことが漢字学習の成功につながります。

# 漢字学習で避けたい間違った方法




ここからは、漢字学習で避けたい間違った方法について以下の2点でみていきます。

・反復練習の過剰な使用とそのリスク
・テストの準備としての間違いやすい勉強法

## 反復練習の過剰な使用とそのリスク

反復練習は漢字学習において一般的な方法の一つですが、その過剰な使用は逆効果になることがあります。
単純な反復よりも内容を深く理解し記憶に残る学習法が効果的です。

たとえば、ある教育機関が行った調査では、単に何度も同じ漢字を書くよりも漢字の意味や使われる文脈を学ぶことで、子どもたちが長く記憶できる様になることがわかっています。

たとえば、こんな方法もあります。
新しく学んだ漢字を使って短い文章を書き、それをクラスで共有することで漢字の意味や使い方をより深く理解し長期記憶に残りやすくする方法です。

この方法は、漢字を単なる形としてではなく言葉としての機能を理解することにつながります。

## テストの準備としての間違いやすい勉強法

漢字テストの準備として一般的に行われがちなのが、テスト直前の詰め込み学習です。

しかし、この方法は短期間での記憶には役立つかもしれませんが、長期的な理解にはほとんどなりません。

教育心理学の研究では、詰め込み学習による情報の忘却率が高いことが確認されており学習の効率を低下させる主要因とされています。

この問題に対応するため、分散学習が推奨されます。

つまり、漢字の学習を毎日少しずつ行うことで情報の定着を助ける方法です。

この学習法では、一度に多くの漢字を覚えるのではなく毎日異なる漢字に焦点を当て繰り返し学ぶことで徐々に記憶を深めていきます。

また、漢字学習アプリやオンラインクイズを利用して、楽しみながら定期的に復習することも有効です。

これらの間違った方法を避け、正しい学習法を取り入れることで、漢字学習はより効果的かつ楽しいものになります。

子どもたちが漢字を深く理解し、長期にわたって使える知識として身につけるためには反復の質を高め、日常的な学習習慣をつけることが重要です。

## 漢字学習を支援するツールとサービス



ここからは、漢字学習を支援するツールとサービスについて以下の2点でみていきます。

・タブレットアプリとオンラインリソースの推薦
・教育的なゲームやプログラムの紹介

## タブレットや、携帯のアプリの利用

テクノロジーを活用した学習方法は、漢字学習をより効率的で魅力的なものに変えています。

特に、タブレットや携帯のアプリは子供たちにとって親しみやすく簡単に漢字学習の動機付けとして利用できます。

実際の使用例としては、「かんじの森」というアプリがあります。

このアプリは、漢字の意味や読み方を学ぶためのクイズやゲームを提供し子供たちが楽しみながら学習できるよう設計されています。

## 教育的なゲームやプログラムの紹介

教育的なゲームも、漢字学習をサポートするための重要な方法です。

これらは、単に漢字を覚えるためだけではなく漢字の使い方や文化的な背景を学ぶためのコンテンツを提供することで、学習体験を豊かにします。

たとえば、「漢字クエスト」というゲームでは、プレイヤーが仮想の世界を冒険しながら遭遇する問題を解決するために正しい漢字を使用しなければ進めないゲームです。

また、これらのゲームやプログラムは子供たちが自発的に学習に取り組むためのモチベーションを提供するとともに、協力的な学習環境を促進し漢字学習の効果を高めています。

これらのゲームを利用することで、漢字学習はただの暗記作業から楽しい探求活動へと変わります。

子供たちが新しい技術を駆使しながら漢字の知識を深め、同時にコミュニケーション能力や問題解決能力を養うことができる方法の一つです。

これらのツールが提供する対話的な学習は、子供たちの学習意欲を持続させ漢字を含めた学習全般に対する興味を深める効果があります。

# まとめ



漢字学習は小学生にとって大切なステップであるため効果的な学習法を見つけることが重要です。

今回の記事では、漢字を楽しく学べる方法や避けるべき間違った方法を紹介しました。

1. 部首を利用して漢字を分解する

2. 視覚や聴覚を活用した学習法を取り入れる

3. ゲームやクイズで楽しく学習する

4. 日常生活で漢字を使う機会を増やす

これらの方法を試すことで、漢字が苦手な子どもたちも効率よく学ぶことができるようになるでしょう。さらに深く漢字学習について知りたい方は、関連記事「漢字と文章読解の関係について」もぜひご覧ください。